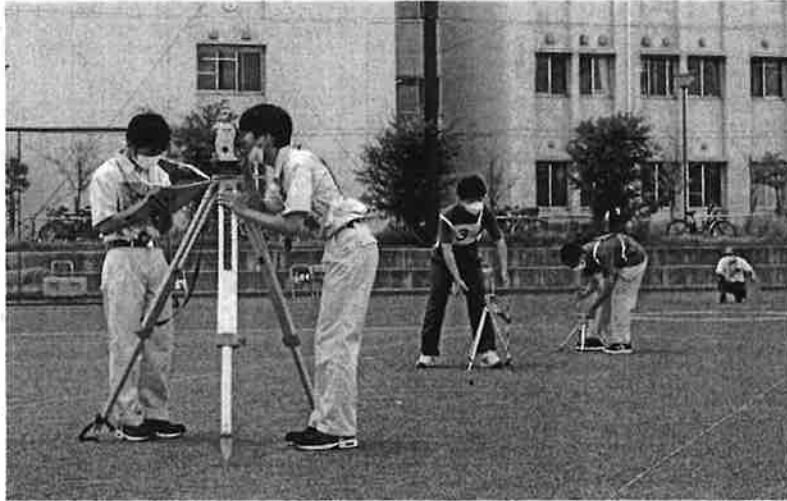


高校生ものづくりコンテスト 県大会測量部門を開催



グラウンドで機械の設置、観測を行った

建通新聞

神奈川

発行所 建通新聞社

神奈川支社
横浜市中区住吉町1-2
スカーフ会館8階
〒231-0013 電話(045)681-6024
横浜支局 電話(045)681-6024
相模支局 電話(046)292-2288
<https://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6ヵ月 37,800円(税込)

©建通新聞社 2022

発行紙
東京/静岡/中部/大阪/岡山
香川/徳島/愛媛/高知

県高等学校教科研究会工業部会

真剣なまなこで測量に臨む。

神奈川県高等学校教科研究会工業部会は7月28日(2022年度高校生

ものづくりコンテスト神奈川県大会測量部門」を川崎市の県立向の岡工業高校で開き、県内7校の生徒29人が測量の腕前を

競った。

神奈川県工業高等学校

長会が共催、神奈川県測量設計業協会(神測協、千葉二会長)が後援した。

※3面<つづく>

川崎総合科学 高校が優勝

高校生ものづくりコンテスト県大会測量部門

①面からのつづき
大会では、五角形の閉合トラス測量とその計算の正確さや時間、機械の取り扱いなどを競った。精密機器であるトータルステーション(TS)を丁寧に運んでいることや、計測にずれが生じないようにTSの三脚をしっ

かりと踏み込んでいかるといった点を評価した。来賓として参加した千葉会長は「協会が大会に携わり10年ほどになる。観測も早く、計算も正確になり、皆さんの技術力がアップしてきているという印象だ。日頃の練習の成果を発揮して、健康第一で頑張ってほしい」とあいさつした。

大会の最後に神測協の江崎一馬副会長が「皆さん、手順やそれぞれの役割を理解し、てきぱきと作業をこなしていた」と講評した。

優勝した川崎総合科学高校のチームが、「高校生ものづくりコンテスト関東大会」に出場する。参加校は次の通り。
▽県立神奈川工業高校
▽県立向の岡工業高校
▽県立小田原城北工業高校
▽県立磯子工業高校
▽県立藤沢工科高校
▽県立横須賀工業高校
▽川崎市立川崎総合科学高校